

行政改革における取り組み内容

環境政策課

NO	担当課	事務事業、補助金等、推進項目名称	現在の取り組み状況、事業内容	見直し・取り組み内容	実施時期		経費節減見込み(千円)	備考
	款名称							
環境事業 1	環境政策課	資源ごみ回収団体事業	再生資源の団体回収を行った子ども会等の団体に対し、5円/kg・本の助成金を交付。2,735千円 湯梨浜・琴浦6円、三朝4.5円、倉吉5円が中部の状況	合併調整で単価を決定。奨励していかなければならない事業であり、継続する。	平成18年度	現行		
	04 衛生費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
環境事業 2	環境政策課	ごみ収集委託料	2つの業者が旧北条地区と大栄地区をそれぞれ収集委託している。大栄地区 委託料10,586千円、収集78箇所、収集時間7時30分～15時30分ごろ、収集量1,765t。北条地区 委託料14,203千円、収集44箇所、収集時間4時～11時ごろ、収集量1,398t	収集量、収集箇所に違いがあるが、2つの業者の収集委託料が月に30万円も異なっているため、早急な見直しが必要となっている。廃棄物処理法施行令第4条(委託の基準)に準じ、適正な委託料を設計し、契約する。	平成18年度	検討		
	04 衛生費				平成19年度	見直し実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
環境事業 3	環境政策課	河川の水質検査(町の自主検査)	平成17年度は北条川、浜寄川を年3回、日和川を年1回、それぞれ水質検査を実施(55千円)。平成18年度は浜寄川の水質検査を年1回のみ実施。15千円	北条川と日和川は2級河川で、管理は県が行うことになっているため、平成18年度見直しし、2級河川について町は実施しないことにした。	平成18年度	見直し実施	40	
	04 衛生費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
環境補助 1	環境政策課	天神川水系水質汚濁防止連絡協議会負担金	協議会の目的は天神川水系における公共水域の水質について、汚濁の実態、原因を明らかにし、緊急時の情報及び連絡体制等水質全般について関係機関相互の調整を図る。協議会等の開催のほか現地対策訓練が実施される。12千円	会員:国土交通省、鳥取県、倉吉市、湯梨浜町、三朝町、北栄町 H17の協議会の話では、H18の市町の会費は現状維持でOKとし、国県で値上げするという結果ではあったが、全体で考えていかなければ(値上げ)無理?という話もでてくる。よって、良くて現状維持。将来は負担増も考えられる。	平成18年度	現行		
	04 衛生費				平成19年度	負担増の協議の可能性あり		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			

環境補助 2	環境政策課	中部ふるさと広域連 合負担金(火葬)	広域連合が運営する斎場の運営、 維持管理、新斎場の建設費につ いて、市町が負担。 9,780千円	現行のとおり。	平成18年度	現行			
	04 衛生費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
環境補助 3	環境政策課	合併処理浄化槽設置 事業費補助金	合併処理浄化槽を設置された者に 対し、補助金を交付。国、県補助 有。 2,043千円(うち929が県等補助 金)	従来20%であった設置者負担を平 成18年度から40%に見直し、町負 担を約10%引き下げた。県補助金 が20年度で終了する予定であり、 併せて町補助金も廃止する。	平成18年度	見直し	459		
	04 衛生費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度	廃止	1,584		
					平成22年度				
環境補助 4	環境政策課	中部ふるさと広域連 合負担金(ごみ)	広域連合が運営するごみ処理につ いて、市町が負担。128,461千円	現行のとおり。	平成18年度	現行			
	04 衛生費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
環境補助 5	環境政策課	総事土砂運搬補助金	自治会の実施する側溝清掃時の土砂 運搬処理費に対し補助。車両1台あ たり、1回5,000円補助するもの。H17実 績:6自治会22台、110千円。当初予算: 100千円 旧大栄において、土砂の運搬のみで なく処分が困難な自治会に対し補助し ていた制度。旧北条においては国坂浜 に土砂捨場を確保。地主へ35千円/年 のリース料と管理人へ10千円×12月の 委託料が予算計上されている。新町で も継続しているが、そこもあと2年位で いっぱいになる見込。	土砂捨場の確保の問題について は、現在補助金を受けていない自 治会の実態を含めた上での調査と 検討が必要。(北条、大栄の処分 の形態の違いもある) 現在処分場が確保できている自治 会でも将来確保が困難になる可能 性が見込まれる。	平成18年度	現行			
	04 衛生費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
環境補助 6	環境政策課	生ごみ処理機設置費 補助金	生ごみの減量化を図るため、電気 式生ごみ処理機の購入者へ補助 金を交付。 補助率1/3(上限20,000円) 平成17年度実績13台 200千円	生ごみの減量化に、生ごみ処理機 は有効であると考えため、積極 的な推進を行いたい。	平成18年度	現行			
	04 衛生費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				

環境補助 7	環境政策課	中部ふるさと広域連 合負担金(し尿)	中部クリーンセンターの建設費、維 持管理、運営費を市町で負担。 22,409千円	現行のとおり。	平成18年度	現行			
	04 衛生費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
環境補助 8	環境政策課	太陽光発電システム 設置費補助金	自ら居住する住宅に設置された太 陽光発電システムに対し、1kw2 万円(4kwまで)補助。800千円。 平成17年度実績 10.04kw(3戸) 448,200円	地球温暖化対策に対し有効な施策 であり、積極的な取組を行いたい。	平成18年度	現行			
	04 総務費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
環境補助 9	環境政策課	風力発電推進全国協 議会負担金	風力発電機を設置している自治体 で組織している協議会で、風力発 電の抱える問題等を調査研究して いる。20千円	平成21年度風サミットの開催を予 定している。現行のとおり。	平成18年度	現行			
	風力発電 04 総務費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成18年度				
					平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成18年度				
					平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				